

(様式3)

福島県家庭教育応援企業等推進活動報告書

企業名	寿建設 株式会社
実施項目	<ul style="list-style-type: none">ふくしま復興再生道路 山木屋地区工 小綱木2号トンネル工事現場見学会の実施川俣町民及び当社社員親子見学会（8/25）川俣南小学校トンネル見学
具体的な取組状況	
<p>○現場見学会の実施</p> <p>ふくしま復興再生道路 山木屋地区工 小綱木2号トンネル工事現場見学会を実施しました。川俣町民の皆様や当社社員の親子など、たくさんの方々の参加がありました。参加者には、ロックボルトキャップを配付して、そこに各自の思いの絵や文章を記入してもらいました。それらは、子どもたちがトンネル内に貼り付けました。仕上がったトンネルを通るとき、自分たちのかいた絵や文章が中に埋まっているという思いが、いつまでも残っていくことでしょう。</p>	
<div style="display: flex; justify-content: space-between;"><div style="width: 45%;"><p>建設 地域住民に現場公開 小綱木トンネルで見学会</p><p>寿建設（森崎英五朗社長）は25日、同社が施工（仮称）で、地域住民らから川俣町の国道114号を招いた現場見学会Ⅱを実施した。</p><p>親子連れなど約20人が参加。見学会を前に、現場事務所を伊藤仁現場作業所長らが事業の概要や進捗状況を説明した。</p><p>施工現場では、三浦孝雄現場代理人がNATM工法や作業用重機などを解説したほか、モルタルプラントなどの施設も紹介。坑内で大型掘削機械ドリルジャンボの試乗体験も行った。</p><p>見学会終了後、森崎社長が「無事故で完成できるように、熟練の職人の技術を結集して施工に当たりたい」とあいさつ。参加者にはロックボルトキャップが配られ、各自が自由に絵や文章を書いた後、同社がトンネル内に取り付ける。</p><p>小綱木2号トンネルは延長203㍎、幅員6（9・5）㍎。川俣町小綱木地区。</p></div><div style="width: 45%;"><p>【福島民報 9/19】</p><h3>工事現場に興味津々</h3><h4>川俣南小児童がトンネル見学 手作りキャップ装着</h4><p>川俣町の川俣南小の児童は十三日、同町小綱木の二四号国道山木屋地区のトンネル探掘工事現場を見学した。</p><p>四年生と六年生、特わっている重機や探掘別支援学級の四十人で生じた土の再利用方法が、町農業振興公社付、トンネルが完成する近の山木屋一工区の現るまでの工程などの説明を訪れた。施工業者 明を受けた。</p><p>の寿建設（福島市）の、児童はトンネル内の担当者から、工事に使 岩盤に打ち込んで補強</p><p>するロックボルトに、手作りキャップを装着した。キャップには工事の安全や作業員への感謝を示す言葉や絵をかいた。</p><p>本藤千尋さん（六年）が「工事を頑張る皆さんのおかげで町が便利になり、みんなが喜びます。安全に気をつけて残りの工事を頑張ってください」とお礼の言葉を述べた。</p><p>一一四号国道山木屋工区は県がふくしま復興再生道路に位置付け来以降、早期の供用開始を目指している。</p></div></div>	
【福島建設工業新聞 8/31】	

※具体的な取組内容が分かるように文章及び写真等を挿入し、記載してください。参考資料があれば添付してください。